

夏だ!シブコン 全国63会場で盛況!

7月24日(日)から8月28日(日)にかけて、全国67支部、63会場で支部懇談会が開催されました。「夏はシブコンへ行こう」を合言葉に、合計3,203名の方にご参加いただきました。会場の様子をご紹介します。

愛媛支部懇談会 8月7日(日) 大和屋本店



↑挨拶を述べる湯浅常務理事



↑出張教職員と参加者の皆さん



↑新口副支部長



↑岩森支部長

↑東平副会長



↑DVD上映



↑昼食

アットホームな会で、出会いが広がる

県のほぼ中央、松山市道後湯之町にて開催された愛媛支部懇談会。開催に際し、岩森泰征支部長はご夫婦で尽力。苦勞されたのではと問えば、「私がやるから大変なだけで、他の方ならそうでもないでしょう。私が0.2、妻が0.5、二人合わせても一人前に足りません」とご謙遜。

参加者は17名。育友会本部からは東平豊三副会長が出席し、育友会の活動について紹介しました。続いて、湯浅敏明専修大学常務理事の挨拶、大学教職員による学業、学生生活、就職についての説明がありました。その後、大学を紹介するDVDを上映。昼食会では参加者と教職員との間で会話が花が咲きました。

会を終え、副支部長の新口浦志さんは「前日の打ち合わせ会でも、教職員の方とじっくり話せ、専大は大きな大学なのにアットホームなところがあると感じました。支部懇談会で、県内各地域の人たちと知り合えたのもよかったです」と満足な様子でした。

水本覚さん、美和さん 経営学部3年男子の父母

父：もっと堅苦しい会かと思っ
ていましたが、そうでもなく、
参加してよかったです。就職
についてもよく分かりました。
就職については特に口出しせ
ず、本人の好きなようにさせ
たいと思っています。

母：大学教授と話すことも地方
では珍しいこと。子供の通う大
学のことをあまり知らなかつ
たので、今日は専修大学を知
るいい機会になりました。息
子が帰省した際、就職のこ
とを少し話してみようかしら。

道後温泉と松山城

日本最古の歴史を誇る道後温泉。
道後温泉本館(左写真)は、明
治27年に建てられた国の重要
文化財。そして松山市民のシン
ボルといえるのが松山平野の中
心に位置する標高132mの勝
山に築かれた松山城(右写真)。



新潟(新潟)支部懇談会 8月27日(土) 新潟東映ホテル



↑挨拶に立つ加藤支部長



↑揃いのTシャツで受付に立つスタッフ



↑就職について説明する
小林隆ネットワーク情報学部教授



↑昼食



↑個人面談(小林守商学部教授)



Uターン就職の情報を多く盛り込んだ内容

新潟(新潟)支部懇談会では、スタッフがお揃いの緑のTシャツで参加者をお出迎え。これは、静岡(浜松)支部のアイデアを参考に昨年から取り入れたもので、参加者からはスタッフが一目瞭然で分かる評判が良いのだとか。加藤治夫支部長が言うには、新潟(新潟)支部の役員はみな仲がよく、新年会などの飲み会を開催して盛り上がっているとのこと。

今年の支部懇談会は、91名が参加。大学教職員による学業、学生生活、就職についての説明に続き、地元企業にUターン就職した三五麻希さん(H24法卒)による就職体験談、新潟市役所職員によるUターン就職や地元での生活についての講演がありました。Uターン就職する学生が多い地域ならではの内容が盛り込まれたシブコンでした。



↑新潟(新潟)支部スタッフの皆さん
←グループ面談

齋藤昇さん、真理子さん 法学部1年男子の父母

父：先生方の思いがよく伝わりました。大学についての説明も分かりやすく、専修大学を身近に感じることができ、参加してよかったです。

母：教職員の方が、「学生さん」という呼び方をされるのにびっくりしました。学生を大切にしてくれているのだなと感じました。

萬代橋と万代シティ

信濃川に架かる橋長306.9mの萬代橋(左写真)は国の重要文化財で、新潟市のシンボルとして市民に親しまれる。近くには、若者文化の発信地、万代シティ(右写真)があり、多くの人で賑わう。

